

ふくしまつばきが優勝 —第3回松浦市民駅伝大会—

第3回松浦市民駅伝大会が2月24日、御厨町のじげもん市場前をスタートし、今福支所前をゴールとする8区間、24・4^キのコースで行われました。

今大会には、一般の部に32チーム、高校の部に2チーム、中学の部に8チームが参加。選手は、沿道からの声援を受けながら、健脚を競い、ふくしまつばきが初優勝を果たしました。

結果は次の通りです（記録は3位まで、敬称略）。



〔一般の部〕

〈総合成績〉

- ① ふくしまつばき 1時間29分20秒
- ② 今福小PTCA・A 1時間29分24秒
- ③ 松浦地区消防署 1時間29分40秒
- ④ J・Power
- ⑤ アリガトウ
- ⑥ じえいべつく
- ⑦ 中興化成
- ⑧ どんぐりころころ
- ⑨ 小船クラブ
- ⑩ ミトコンドリア
- ⑪ 福島陸上協友会
- ⑫ ビートスイミングクラブ チームドラゴン
- ⑬ とくだ組
- ⑭ 九電松浦発電所
- ⑮ 住商エアバッグ・システムズA
- ⑯ JAながさき西海
- ⑰ 松浦幼稚園
- ⑱ 先生

- ⑲ 九電産業(株)
- ⑳ 菊地病院

- ㉑ 陸援隊

- ㉒ 御厨小学校PTA

- ㉓ 市役所野球部

- ㉔ 市役所青年部

- ㉕ 今福小PTCA・B

- ㉖ 郵便局RC

- ㉗ チームJPK千里

- ㉘ 松浦衛生事業協同組合

- ㉙ 志佐小PTAはしらんば

- ㉚ 住商エアバッグ・システムズB

- ※ オープン参加

- M 鷹島走ろう会

- 1時間25分25秒
- 1時間33分1秒

〈区間賞〉

- ▽1区 (3・3^キ) 柴山勇喜

- ▽2区 (3・8^キ) 久松 徹 11分20秒

- ▽3区 (3・7^キ) 松尾匡易 (九電産業) 12分12秒

- ▽4区 (3・2^キ) 金子秀人 (今福小PTCA・A) 11分17秒

- ▽5区 (3・5^キ) 岡本善博 (松浦地区消防署) 11分24秒

- ▽6区 (1・3^キ) 丸尾賢英 (J・Power) 11分28秒

- ▽7区 (1・8^キ) 徳田和久 (福島陸上協友会) 5分16秒

- ▽8区 (3・8^キ) 梅川靖章 (ふくしまつばき) 7分14秒

- (松浦地区消防署) 11分32秒

〔高校の部〕

〈総合成績〉

- ① 清峰高校 1時間24分14秒
- ② ライダース 1時間42分36秒

〔中学の部〕

〈総合成績〉

- ① 今福中駅伝部A 1時間21分54秒
- ② 志佐中C 1時間25分31秒
- ③ 御厨中 1時間27分57秒
- ④ 今福中駅伝部B
- ⑤ 志佐中駅伝部
- ⑥ 御厨中野球部
- ⑦ 調川中B
- ⑧ 調川中A

〈区間賞〉 (キ数は一般の部と同じ)

- ▽1区 中山公仁 (今福中駅伝部A) 11分4秒

- ▽2区 澤田 錬 (志佐中C) 12分1秒

- ▽3区 白石海斗 (今福中駅伝部A) 12分26秒

- ▽4区 宮本 徹 (志佐中C) 10分31秒

- ▽5区 佐伯拓馬 (今福中駅伝部A) 11分14秒

- ▽6区 金井田哲 (志佐中C) 5分7秒

- ▽7区 中村桂都 (志佐中駅伝部) 6分31秒

- ▽8区 寺澤慶太 (今福中駅伝部A) 11分14秒

邪馬台国の頃

板付遺跡のある福岡平野は北辺を海で、他の二辺を山地で限られた三角形をなし、中央に那珂川と御笠川が北流しています。この地形は唐津平野、前原市一帯の平野部、早良平野などの玄界灘沿いの平野部に共通しており、菜畑遺跡、三雲・井原遺跡などの重要な遺跡があります。そして、これらの遺跡を中心として弥生前期から中期中葉にかけて地域的なまとまりがうかがえるようになり、『魏志倭人伝』の末盧国、伊都国、奴国と推定されている所です。

志佐川一帯も同じような地形をなし、栢ノ木・宮ノ下り遺跡があり、「ムラ」を形成していたようです。栢ノ木遺跡は、志佐川流域の栢木免から池成免にかけての一角の水田にあります。県内でも重要な遺跡の一つで、昭和46年に遺跡の一部が調査され、石棺墓3基・甕棺墓3基が発見されています。その中の弥生時代後期の石棺から管玉2個・ガラス球350個と同時に中国製内行花文鏡が出土しています。また、甕棺に使用されている土器は弥生前期末に属する大型の甕で1斗を超える成人用の棺です。

弥生時代に中国大陸から渡来した鏡の出土は、県内では対馬・壱岐を除けば東彼杵町白井川遺跡出土の方格規矩文鏡と本例の2面のみで、鏡は北部九州に成立した国の影響による勢力圏との関係がうかがえる資料です。



▶栢ノ木遺跡出土の鏡



グラント先生 (アメリカ出身)

セイ チーズ Say Cheese! ハイ、チーズ!

私の趣味は写真を撮ることです。10歳の時に初めてインスタントカメラを買って以来、写真を撮り続けています。出会った人々、美しい自然、古い建物…。写真を撮ることで、日常の平凡なことがとても美しくなります。私の生活や旅行を記録することも楽しみで、私の経験を他の人々と分かち合うことができます。

今使っているデジタルカメラを見つけ、今撮っているようないい写真が撮れるようになるまで、長い時間がかかりました。デジタルの写真は、フィルムを買う必要がないし、欲しかった写真が撮れたか確認することもできます。また、インターネットを通してアメリカや世界中にいる友達や家族に簡単に写真を見せることができます。



日本は、美しく興味深い写真のテーマを私にくれます。松浦などで祭りやイベントがある時はいつでもカメラを持った私を見かけると思います。友達を訪ねて東京や京都などを訪問した時もいつも写真を撮っていました。しかし、好きな被写体は自分のアパートの裏にもあります。古い建物と新しい建物の組み合わせが良く、まちの周りの丘もいつも緑色で美しいと思います。アパート周辺の田んぼも素晴らしい被写体です。また、市内の大崎海岸や御厨港、文化会館での催し物の写真を撮ることもあります。

もし、皆さんがカメラを持った私を見かけたら、「Say Cheese!」と声をかけてくださいね。